

## 第 5 期施設整備について

### 1 第 4 期整備計画（平成 21～23 年度）の実施状況

#### （1）第 4 期施設整備にあたっての基本的な考え方

平成 21～23 年度の整備目標は、国から示された参酌標準（平成 26 年度の施設・介護専用居住系サービスの利用者数を要介護 2～5 の認定者数の 37%以下とする。）と本市の状況や利用者ニーズなどを勘案し、平成 26 年度までの整備量を見通しながら整備目標数を設定する。

なお、国の経済危機対策の一環として、第 5 期計画期間以降の将来に必要な見込まれる施設等について、策定済みの第 4 期計画を上回って先取りして整備を進めた。

#### （2）基本的な視点

地域密着型を基本とした第 3 期の基本的な考え方については、現状の課題を踏まえつつ、その理念を活かし、新しいモデルとなるようなものを検討する。

第 3 期の計画では、特別養護老人ホーム 58 床、グループホーム 72 床分について目標が達成できていないことから、計画を着実に実現するための方策を視野に入れて計画を策定する。

整備目標を達成することは重要であるが、質の確保が不可欠であり、質の確保のための方策にあわせて取り組む必要がある。

#### （3）具体的な取組み

地域密着型特別養護老人ホームについては、単独型ではなく、グループホームや小規模多機能型居宅介護等との複合型による、北九州市らしい全国のモデルとなるものを目指した施設を整備した。

特別養護老人ホーム（地域密着型を含む）については、必要整備数を確保していくため、前述の複合型の新設に加えて、広域型（大規模型）の新設、既存施設の増床の 3 手法を併用して整備した。

グループホームについては、運営の安定を図るために 1 事業所 2 ユニット（従来は 1 ユニット）を基本とした。

(4) 第4期施設整備の目標と進捗状況

(単位：人)

	20年度末 整備数	計画期間中の 増加量	H23.4.30 現在 実績 (選定ベース)	進捗率	23年度末 整備数 (目標)
特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)	3,455	704 (87)	704	100%	4,159
広域型(30人以上)	3,290	550 (0)	550	100%	3,840
地域密着型(29人以下)	165	154 (87)	154	100%	319
介護老人保健施設	2,870	0 (0)	0		2,870
グループホーム (認知症対応型共同生活介護)	1,469	350 (63)	332	95%	1,819
合 計	7,794	1,054 (150)	1,036	98%	8,848

増加量( )書きは、国の経済危機対策に伴う次期計画の前倒し分で内数

(単位：カ所)

小規模多機能型居宅介護	12	18	13	72%	30
-------------	----	----	----	-----	----

《参考》H21・22年度応募状況

	第4期計画 増加量	増加量内訳	21・22年度 公募実施	応募状況 (結果)
特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)	704人			
広域型・大規模 (30人以上)	550人	定員100人 ×4ヶ所	4ヶ所公募	応募9(4ヶ所選定)
		30人増床 ×5ヶ所	5ヶ所公募	応募5(5ヶ所選定) 内1ヶ所辞退 他施設に積み増し
地域密着型・ 小規模 (29人以下)	154人	定員29人 複合型×5ヶ所	5ヶ所公募	応募10(5ヶ所選定)
		9人増床×1ヶ所		選定済み
グループホーム (認知症対応型共同 生活介護)	350人	定員18人 ×19ヶ所	5ヶ所公募	応募14(5ヶ所選定)
		複合型5ヶ所 分を含む	複合型分 5ヶ所公募	複合型分 応募10(5ヶ所選定)
			5ヶ所公募	応募7(4ヶ所選定)
			4ヶ所公募	応募15(4ヶ所選定)
		増床8人分		選定済み
計	1,054人	-	-	-

## 2 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）の待機者状況

### （1）待機者の推移

期別	待機者数	待機している場所				
		在宅	在宅 占有率	老健	医療機関	その他
H18年7月末	2,801	739	26.4	1,080	857	125
H19年7月末	3,056	829	27.1	1,077	993	157
H20年7月末	3,330	927	27.8	1,148	1,047	208
H21年7月末	3,753	1,098	29.3	1,275	1,130	250
H22年7月末	4,325	1,306	30.2	1,409	1,294	316
H23年4月末	3,752	1,029	27.4	1,384	914	425

その他は、養護老人ホーム・有料老人ホーム・軽費老人ホーム・障害者施設等

### （2）在宅待機者(平成23年4月末現在)

市内	市外	合計
982人	47人	1,029人

### （3）市内在宅待機者の要介護度別内訳(平成23年4月末現在)

要介護1	171人	17.4%	} 452人	
要介護2	281人	28.6%		
要介護3	256人	26.1%	256人	} 530人
要介護4	164人	16.7%	} 274人	
要介護5	110人	11.2%		
合計	982人	100.0%	982人	

### 3 第5期計画の施設整備に関する検討項目と主な論点（案）

#### （1）整備目標の設定

現在の整備状況、市民ニーズや今後の高齢化の推移等を踏まえながら、在宅サービスと施設サービスとのバランスがとれた整備目標を検討

#### （2）施設分類毎の方針

##### ア 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） 地域密着型を含む

###### 【論点】

地域密着型介護老人福祉施設について、認知症対応型共同生活介護や小規模多機能型居宅介護等との複合型施設整備の推進  
大規模特別養護老人ホーム整備の取扱い  
既存施設の増床の取扱い

##### イ グループホーム（認知症対応型共同生活介護）

###### 【論点】

小規模多機能型居宅介護等との複合型の推進  
現在1ユニットで運営している事業者の増床の取扱い

##### ウ 小規模多機能型居宅介護

###### 【論点】

事業者参入意欲の促進の方策

##### エ その他

介護老人保健施設  
特定施設入居者生活介護  
認知症対応型通所介護  
夜間対応型訪問介護